



さまままな思いを語り合う大学生(左)と高校生

「斜めの関係」大学生と本音で対談

別府溝部学園高でカタリバ特別授業

大学生と高校生が語り合
う「カタリバ特別授業」が
20日、別府市の別府溝部
学園高校であった。高校生
向けのキャリア教育を実践
するNPO法人カタリバ
(東京都)と大分大学が開
いた。

同校看護科の生徒約60人
と大分大学の学生ら47人が
参加。高校生にとって親や
教員、友達とは違う「斜め
の関係」として大学生が向

き合い、対談形式で本音を
引き出すというもの。2、
3人程度のグループに分か
れ、高校生は学校生活や進
路、友人関係、実習での悩
みなどを大学生に打ち明け
た。

講話形式の「先輩の話」

では、大学生4人が幼少期
から大学生までの人生を振
り返りながら体験を語っ
た。家庭や学校で居場所が
なかったつらい過去、進路

選択までの心境の変化など
それぞれの思いを本音で話
し、高校生は熱心に聞き入
っていた。

同大では2013年度

から教養科目として「カ
タリバでキャリアを拓く」
を導入し、県内各地の高
校で特別授業を開いてい
る。